

京都教育大学附属高等学校

Senior High School Attached to Kyoto University of Education



2026

Your Choice, Your Future. Make a Difference Today

at Senior High School Attached to
Kyoto University of Education

穏やかな校風と自主自律の伝統のもと、
自由な発想と創造性をもって未来を切り拓く
—京都教育大学附属高等学校—

INDEX

カリキュラム	P. 4
授業の特徴	P. 5
京教リベラルアーツアクティビティ	P. 8
年間スケジュール・学校生活・生徒自治会	P. 10
課外活動	P. 12
校内施設	P. 14
進路指導・大学合格状況	P. 16
附属高校 Q & A ・入試について	P. 18

研究に裏付けられた知的好奇心を引き出す授業
自由な発想と幅広い知識による創造的な活動
大学との連携と社会で活躍する卒業生
わたしたちは、あたり前のことがあたり前にできる、そんな学校でありたいと願っています。

現代社会では、予見できない事象や前例のない出来事が次々と起こります。創造的な発想でそれを解決できる、ほんものの知性を育むことが求められています。大学受験に必要な知識だけを集中的に教え込むような教育は、もはや過去の遺物になりました。

京都教育大学附属高等学校は自主自律の伝統を重んじ、生徒がのびのび学んで課題を見つけ、それを高度に探究できる力を培ってきました。いまなにを勉強すべきかを自分で判断し、自らの責任で計画を立て、行動します。むしろ教師も助力を惜しみません。

2021年からは、新たに全生徒を対象に「京教リベラルアーツアクティビティ（京教LA²）」を展開しています。自然科学から、人文科学、社会科学に至るまで、広い領域を視野に取め、深く探究します。2024年度からは附属桃山中学校との中高一貫教育が始まっており、2027年度には一期生が入学します。中学・高校を見通した学習上の展望をもつことは、附属桃山中学校からの進学者のみならず、高校から入学される諸君にとっても、広い視野を獲得する契機となるはずです。

探究的な学習を行うには、当然のことながら、その基礎となるさまざまな教科の力をしっかりと身につけておかねばなりません。こうした学力の養成においても、大学との共同研究を活かし、有効な教育方法をいち早く採り入れるなど、最新の研究に裏付けられた取組をおこなって、本校は高い成果を上げています。

あなたもこの自由な学園の一員となって、これぞと思う課題にアプローチしてください。



京都教育大学学長
太田 耕人

グローバル化社会・Society 5.0・VUCAの時代（Volatility 変動性、Uncertainty 不確実性、Complexity 複雑性、Ambiguity 曖昧性）に求められる資質能力は多種多様です。社会や時代の変化に児童生徒が置き去りにされないように、教育を開発・拡充することは今の時代精神と言えます。しかし、この時流のなかにあつてこそ、教育という営みが見失ってはいけないものがあります。それは、教育はどのような時代が到来しても、いかなる環境のなかにあつても、学び続ける人間を育てるという普遍的な信条です。この「学び続ける人間」が持っているパワーのことをかつての哲学者スピノザはコナトゥス（自己保存の力）と呼びました。教育は時代への処方箋であること以上に、コナトゥスの増大によって資質能力を凌駕する人格の形成を第一義としているのです。

本校は、60年以上の永きにわたって、穏やかな校風と自主自律の伝統のもと、自由な発想と創造性をもって未来を切り拓くことのできる生徒を育成し続け、優秀な人材を社会に輩出してきました。附属桃山中学校との併設型中高一貫校になりましても、この営みは変わりません。附属京都小中学校からの連絡進学・一般中学校からの受け入れも続きます。

本校では探究的な教育活動（授業・京教LA²等）、京都教育大学との連携、さらにクラブ活動やさまざまな行事などが生徒一人ひとりのコナトゥスを涵養しているのです。コナトゥスは教育的価値を創発し、長い人生における意味生成の始源となりゆくのです。



学校長
西本 有逸

本校の校章は、橘の実6個を円形に配し図案化されています。6個の実、本校の教育方針である「民主・文化・平和・健康な身体・高い知性・豊かな情操」を表し、円形に配することで6項目が調和されることを期待しています。古来、橘の実ときじくのかくのこのみは「非時香果」と呼ばれ、夏に実り、秋冬もなお木にあつて爽やかな香りを放ちます。校章には、入学した生徒が、地に着いた研鑽を重ね、実を結び、いつまでも変わらずに香気を放つ人として成長し、未来を切り拓くことのできる人になってほしいという本校の思いが込められています。そのような人になるためには、地に着いた研鑽が欠かせません。つまり、日々の授業における基礎・基本の徹底の上に、知識・技能をしっかり定着させることで、様々な課題に気づくことができるのです。そして、他者と協働しながら思考、判断、表現しあうことにより、答えのない課題を解決し未来を切り拓く力の育成につながります。さらに多角的に課題を見つめ直し、その先にある新たな課題に関心を持ち、様々な領域とのつながりを見つけ、主体的に学ぼうとする態度の育成を目指します。学びは高校卒業後も一生続きます。学ぶ姿勢の確立は、学びを豊かにし、人生を豊かにしてくれます。

本校では開校以来、校章に込められた思いを大切に、未来を切り拓くことのできる人を育成すべく、常に学びに対して真摯に向き合える学習環境を整えてきました。その環境のもと、自ら学び、自ら考え、自ら行動できる人を育てたいと、日々の教育活動に取り組んでいます。



副校長
古川 豊

令和7年度入学生教育課程

1年 すべての可能性に応じる学習を 共通のカリキュラム

1年

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
現代の国語		言語文化			歴史総合		公共		数学Ⅰ		数学Ⅱ		化学基礎		生物基礎		体育		保健		芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		情報Ⅰ		総合的な探究の時間		LHR		

2・3年 興味・関心・進路希望に応じた2つのコース

サイエンスコース 自然科学系の科目を重点的に学習します。SSHで培った成果を積極的に活用します。

【2年】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
論理国語		古典探究		地理総合		体育		保健		芸術Ⅰ		英語 コミュニケーション Ⅱ		論理 表現 Ⅱ		家庭基礎		数学Ⅱ			数学Ⅲ		化学		物理 生物 から 1科目		物理基礎		総合的な 探究の 時間		L H R		

3年

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
論理国語		古典探究		地理探究				数学 C		体育			英語 コミュニケーションⅢ			論理 表現Ⅲ		情報Ⅰ	数学Ⅲ 数学演習 δ から 1 科目			化学 数学演習 γ から 1 科目※			物理・生物 数学演習 γ から 1 科目※			L H R	進学補習 (国・社・数・理・英・情)			

※物理・生物は、2年時に選択した科目に限り。数学演習γは2つ同時に選択できません。

グローバルコース 人文科学系の科目を重点的に学習します。SSHで培った探究科目にも取り組みます。

【2年】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
論理国語		古典探究		地理総合		体育		保健	芸術Ⅰ	英語 コミュニケーション Ⅱ			論理 表現 Ⅱ		家庭基礎		数学Ⅱ			数学Ⅲ		日本史探究		世界史 探究		地学基礎		総合的な 探究の 時間		L H R			

【3年】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
論理国語		古典探究		数学 C		体育		英語 コミュニケーション Ⅲ		論理 表現 Ⅲ		情報 Ⅰ		日本史探究 世界史探究 から 1 科目		政治経済 倫理 英語演習 から 1 科目		漢文演習 文学演習 から 1 科目		数学演習α 数学演習β から 1 科目		生物基礎 演習		地学基礎 演習		L H R		進学補習 (国・社・数・理・英・情)		

3年生での自由選択科目：3年生のゾーンでの科目は自らの進路希望に応じて選択できます。

3年生での7限進学補習：3年生の で、進路実現に向けて進学補習を選択できます。

時間割例

1年

	月	火	水	木	金
1	現代の国語	論理・表現Ⅰ	公共	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ
2	英語コミュニケーションⅠ	数学Ⅱ		数学Ⅱ	数学Ⅰ
3	生物基礎	歴史総合	数学Ⅱ	現代の国語	音楽Ⅰ
4	化学基礎		英語コミュニケーションⅠ	保健	
5	論理・表現Ⅰ	数学Ⅰ	言語文化	化学基礎	言語文化
6	言語文化	体育	総合的な探究の時間	生物基礎	ロングホームルーム
7	数学Ⅰ			情報Ⅰ	

2年（グローバルコース）

	月	火	水	木	金
1	英語コミュニケーションⅡ	地理総合	日本史探究	書道Ⅰ	世界史探究
2	保健	日本史探究	数学Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	家庭基礎
3	地学基礎	数学Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	日本史探究	体育
4				古典探究	
5	世界史探究	論理・表現Ⅱ	数学Ⅲ	論理国語	論理・表現Ⅱ
6	論理国語	総合的な探究の時間		数学Ⅱ	ロングホームルーム
7	古典探究		家庭基礎	地理総合	

3年（サイエンスコース）

	月	火	水	木	金
1	数学Ⅲ	物理	数学Ⅲ	物理	物理
2		化学		化学	化学
3	古典探究	体育	英語コミュニケーションⅢ	地理探究	数学Ⅲ
4	論理・表現Ⅲ				体育
5	論理国語	地理探究	論理国語	古典探究	情報Ⅰ
6	英語コミュニケーションⅢ		数学Ⅲ	論理・表現Ⅲ	ロングホームルーム
7	化学（補習）	英語（補習）	数学（補習）	地理（補習）	

国語

知的に、論理的に読み解き表現し、 しかも豊かな感性を磨く



授業では、基礎力の充実を図ることは言うまでもありません。裾野の広いしっかりとした土台の上に、想像力・論理力の向上を目指し、そして発見の喜びを授業の中でともに味わいたいと思います。そのためにも、読む・書く・話す・聞く、バランスのとれた授業をします。詩や小説などの文学的文章、評論などの論理的文章、日本や中国の古典を読むときも同じです。また、受信と発信を豊かにし、理解力・表現力を高めます。進路を切り開いてゆく力が自然と培われます。

社会（地歴・公民）

社会探究の方法を大切に、 知的好奇心を呼び起こす授業



社会科の授業では、地理・歴史・政治・経済・思想などさまざまな事象を取り上げ、多角的に考察を加えていきます。一見するとばらばらに見える多くの知識を扱うのですが、大切なのはそれらを結びつけている関連性を探究することなのです。そして、そのために必要な「調べる、加工・整理する、考える、話し合う、まとめる、発表する」といった能力を伸ばしていきます。

理科

豊富な「実験・実習」、探究の過程を楽しむ科学

科学的に物事を捉え、考える力を養うことを大切にしています。豊富な実験・実習・観察などを通して理解を深め、探究していく方法を身に着けることができるのはもちろん、受験への対応も万全です。附属高校のこれまで蓄えてきた様々なノウハウを基に、高度な内容も含めながら、実験・実習や授業を理解しやすいものになっています。



英語

高い英語運用能力と 希望進路実現につながる英語力の育成

1・2年生では、確かな英語力の基礎となる文法力・読解力の醸成を狙いとして、「読む」「書く」能力に主眼を置いて授業を行っています。また、A L Tとの授業では、国際社会で必須のコミュニケーション能力向上のため、「話す」「聴く」能力を伸ばす授業を行うなど、4技能のバランスの



とれた授業を展開しています。さらに、3年生では、授業に加えて、進路希望に応じた進学補習も行い、希望進路実現に向けてしっかりと準備しています。

芸術（美術）

より自由な発想と 豊かな表現のために

1年生では各領域について基礎的な事柄を学びます。2年生ではさらに発展的な内容を課題選択制のなかで取り組みます。特に2年生においては、自らが選んだ材料、技法を用いて、「何を、いかに」表現するのか、「なぜ」表現するのか、ということを考えて制作に取り組むことでより自由な発想と豊かな表現を身につけます。



家庭

生活と科学の関係を楽しく学び 自立した生活者になろう!!

さまざまな実習、実験、グループワーク、プレゼンテーションなどを通じて、現代社会のグローバル社会、多文化・環境共生社会において、家庭生活を科学的に認識し、生活の充実向上や社会の発展を図ろうとする実践的な態度を身につけていきます。



保健体育

よりよく生きる力をつけ スポーツとの関わり方を学ぶ

「よりよく生きるためにはどうすべきか」という命題に対して、健康そのものについて考えたり、スポーツ文化との主体的な関わり方を学習する教科です。運動が得意な子も苦手な子も、また、ただ身体を使うだけでなく頭も使う、みんなが楽しめるのが体育です。



数 学

バランスのとれた「基本と演習」の指導 SSHの研究成果を発展継承

授業では、基本を教科書で、演習を指定問題集でバランスよく学習します。教科書で理解した定義、定理、例などを演習によって定着するように進めます。高難度の問題の考え方や解法も指導しますので、自分で解けるようになり、難関大学へ合格する力も身につけていきます。また、SSHの研究成果を発展継承した授業は、考える力の育成にも役立っています。



情 報

情報と情報通信技術の理解および 効果的に活用する力の育成をテーマに

情報のデジタル化、コンピュータやネットワークの仕組みなどについて学習していきます。ソフトウェアの活用方法を身に着けるだけでなく、情報通信技術を効果的に活用し、問題解決の方法について理解を高めることや、自分の考えをうまくまとめ他者に伝える力を身に着けることを目標としています。授業では教育用ロボットを活用したプログラミング演習なども行います。



教科・教員の研究テーマ例

- ・古典読解力の向上を目指した授業の研究
- ・古典中国語文法に基づく教材研究法の構築
- ・古典授業における連歌の実践
- ・言葉の関係性に基づく評論文の論理的読解と要約指導の実践開発
- ・「地理総合」「歴史総合」「公共」を踏まえた研究
- ・「歴史総合」における文献・画像史料の教材化
- ・丘陵植生の遷移と教材化—二次林の状況理解を中心として—
- ・国際理解を深める授業実践の研究
- ・中高接続を意識したDXの効果について
- ・三角関数等の単元導入方法の研究—グラフ関数電卓の利用—
- ・数学における論理的思考力と創造力の育成
- ・入試問題解説におけるICTおよびグループワーク利用
- ・地理探究におけるフィールドワーク教材の開発
- ・ICTを活用したブレンディッドラーニングの展開
- ・アナログ的手法とデジタル的手法を用いた物理授業—実験手法の開発—
- ・自律的学習者を育てる探究的英語学習の取り組み—Expertsプログラムの実践—
- ・英語における読解力と作文力を統合したアウトプット活動
- ・アクティブラーニングによる保健授業の実践
- ・体育における視聴覚機器の利用方法の研究
- ・情報科におけるデータサイエンスの導入
- ・PCとタブレット端末を接続してのドローイング授業の研究・実践
- ・生涯的視野に立った青年期の美術科教育の試み—諸外国の美術教育との比較を視野に—
- ・「共生社会」の視点が生かされる授業開発—家庭科の観点から—



吉田 創達 くん
2025 年卒業・大阪大学 工学部応用理工学科

私にとってこの高校での三年間は、まさに「挑戦」と「成長」の日々でした。入学当初は不安と期待が入り混じった気持ちでいっぱいでしたが、今ではこの高校で学び、過ごせたことに心から感謝しています。受験勉強はもちろん大変でしたが、それだけが高校生活のすべてではありませんでした。私はバレーボール部に所属し、日々の練習に打ち込みながら、文化祭や体育祭、スポーツデーなどの学校行事にも積極的に参加してきました。どの活動も全力で取り組むことができ、仲間と過ごす時間はかけがえのない思い出になっています。この高校の素晴らしい点は、こうした部活動や行事に熱中しながらも、学習と両立できる環境が整っていることです。限られた時間の中で、効率的に学習する姿勢を自然と身に付けることができました。また、わからないことがあったときには、先生方が親身になって質問に答えてくださり、常に温かくサポートしてくれました。特に受験期には、自習室や図書室をよく活用しました。静かで集中できる空間は、勉強に取り組むうえで本当にありがたい存在でした。さらに、私が特に印象に残っているのは、京教LA²という学校の取り組みで出会った『情報クラブ』です。ここでは、今話題となっている教科情報、特にプログラミングについて、実践的かつ楽しく学ぶことができました。共通テストに情報が加わる

こともあり、早い段階から基礎を固められたことは、大きな自信につながりました。また、プログラミングを通じて論理的思考力を養うだけでなく、AIやセキュリティ、ネット社会の倫理など、現代社会を多角的に理解する機会にもなりました。自分の視野が大きく広がったと感じています。この3年間で、私は多くの経験を通じて成長することができました。勉強、部活動、行事、情報クラブのどれか一つに偏ることなく、すべてに全力で取り組めたのは、この高校の生徒の自主性を重んじる校風があったからこそです。この高校を卒業した自分を見つめると、そこには学校の方針でもある自主、自律の精神を受け継ぎ、人間として大きく成長した姿がありました。時には失敗や壁にぶつかることもありました。それらを乗り越えてこそ、今の自分があると実感しています。最後に、これからこの高校に進学する皆さんに伝えたいことがあります。あのアインシュタインは「人生には2つの生き方しかない。奇跡なんて存在しないかのように生きるか、すべてが奇跡であるかのように生きるかだ」と語っています。振り返ってみると、私にとってこの高校での毎日は、まさに「すべてが奇跡」であるかのような輝きに満ちた時間でした。ぜひ皆さんも、一つひとつの経験を大切にしながら、自分の可能性を信じて挑戦してみてください。きっと、かけがえのない高校生活が待っていると思います。

外部講師による授業

租税教室



卒業生社会人講師による授業



京都教育大学との高大連携による授業

大学教員による、 高校生のための専門講座体験



数学と自然科学について



LHR（ロングホームルーム）での学習

進路学習



人権学習



2024 年卒業生

附属高校の生活では、勉強に関しては、先生たちに空き時間に質問もしやすく、大学受験への柔軟なサポートなどとても良い環境でした。部活は活動日が比較的少なめでどの部活も活発です。そのため実際に私は積極的に陸上部で大会に出場しつつも、勉強の両立ができたと感じています。私の大学受験は、京教 LA² で得たディスカッション能力などを発揮できるように学校推薦型選抜という方式で受験しました。試験科目に面接や志望理由書、グループディスカッションがありましたが、高校での先生方による面接練習や志望理由書の添削などのサポートがとても役立ちました。また、きれいな自習室や進路室にある赤本の利用など整った環境で勉強ができます。京教 LA² などの課外活動や文化祭・体育祭などの行事、柔軟な進路サポートなど、附属高校でしか得られない有意義な経験がとても魅力的でした。

2020 年卒業生

附属高校では、生徒の自主性に重きを置いた授業が行われています。生徒同士で話し合い自ら答えを導き出したり、ディスカッションを行ったりなど、生徒が能動的に授業に参加できる環境が整っています。例えば英語では、動物の権利について英語でディベートを行いました。英語の表現を模索しながら、どの論点が一番大事か、また相手の主張をどのように反駁するかを自分たちで考えました。このように、生徒が授業を形成できる機会が多くあることは、附属高校ならではの魅力だと思います。

探究活動による授業

総合的な探究の時間



情報による制御プログラミング演習



海外の高校との交流による授業

台中市立台中女子高級中等学校 との授業・交流



2023 年卒業生

附属高校に通う中で、最も心強く感じたのは、進路に関してのサポートがとても手厚かったことです。附属高校には様々な経験豊かな教師陣が揃っており、難関大学への受験対策だけでなく推薦、共通テストの受験に関して様々な指導を行なっていただけます。勉強や進路に関して不安があるときは、先生がたが親身になって様々なことを教えてくれます。附属高校は、自由な校風や様々なことを学ぶことができる自由な勉強スタイルを持つ高校です。ただ、その自由の中でどう行動するべきか迷うこともあると思います。そんな時は、友達、先生、家族と相談しながら、あくまでも自分らしさを確立してその後の人生の基礎を固めていくことを意識してください。

京教LA²

Kyokyo Liberal Arts Activity 京教リベラルアーツアクティビティ

本校はスーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業の指定を4期19年間にわたり受けており、探究型課外活動SSC(スーパーサイエンスクラブ)の研究開発に取り組んできました。SSH指定期間満了後の2021年からは、すべての生徒を対象にSSCのノウハウを継承・発展させた「京教リベラルアーツアクティビティ(京教LA²)」を展開しています。

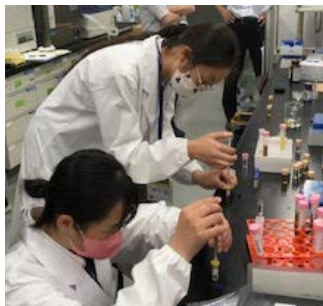
京教LA²では、生徒一人ひとりが本校の伝統である自主自律のもと、人文・社会・自然科学分野に深い関心と幅広い視点を持ち総合的な発想力や個性を発揮することで、知的な感性を磨く新たな課外活動を実施しています。

放課後や休日に、本校・大学・研究所・地域などでのリベラルアーツ(自由な学問)による知的探究は、新たな価値を創出するための原動力となり、これからの人生や社会を見通し変革を起こすことのできる人材の育成につながります。

自由な学問としての「リベラルアーツ」

選ぶのはあなた。

校内だけでなく大学・研究所などに出かけ、海外の研究者・高校生とも交流。



研究室訪問

京都教育大学などを訪ねて、講義を受けたり実験実習を行ったりしています。



科学クラブ

身のまわりの自然現象について、自ら計画を立てて研究します。また研究発表会などにも参加し、研究活動に必要なスキルを高めます。



哲学カフェ

「哲学カフェ」では、対話を楽しみながら、一つのテーマについて多種多様な意見や論点、語り方があることに気づき、立場や意見の異なる他者とのコミュニケーションや共同の探求のために必要な姿勢を学びます。



地理クラブ

地形図読図演習やフィールドワークを通して、地域を見る目を養いながら日本地理学会などにも参加しています。



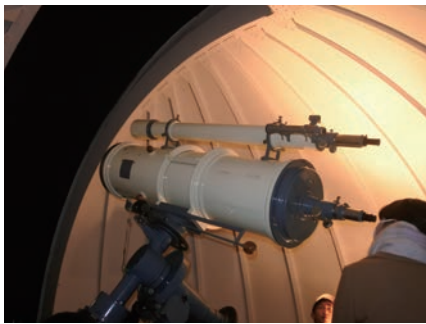
マナ部

「多様な学問分野」と「少ない負担で充実した活動」の提供を目的に活動に取り組んでいます。学年ごとの活動目的(1年、様々な学問分野に触れ、2年時の探究活動に対する意識を高め。2年、探究活動につながる知見を得。3年。進学意識を高める・進路選択の材料にする)を設定し、外部講師を招聘したり近くの専門機関へ出向いて活動します。



京都の土から出る色

人類最古の染料といわれる藍を用いて染める藍染めを入りに、京都伏見育ちの藍で染物をし、生活の中の布製品について興味関心を深めます。



天体観測

月1回のペースで、夕方から講義を受けて、夜の9時頃まで学校の望遠鏡や双眼鏡を用いて天体観測をします。



カミオカンデ研修

スーパーカミオカンデ・カムランドの施設見学や砂防・地質・天体観測などの研修を行います。



0→1活動

日頃の生活の中で、経験したことのない事柄、やる機会がなかった事柄など、生徒が個人やグループで振り返り、「0」（ゼロ）だった事を、「1」（イチ）経験する事を目標としています。「災害時を想定して炊飯」「魚をさばく」などこれまで出来そうで出来なかった「項目」が沢山生徒から提出され活動しました。



人文・社会科学の世界ふしぎ発見！ ～大学生と学問の林を歩く～

人文・社会科学系の研究室を訪問したり、文学や歴史にゆかりのある地を大学教員や大学生と一緒に探訪します。



きものと帯結び

夏休みが近づいた季節に、夏用の着物の着付けを浴衣の帯結びにも使える半幅帯で挑戦します。初めは慣れない手つきでしたが、自分で帯結びができるようになりました。

その他の活動（例）

- 日英サイエンスワークショップ
 - スポーツを科学する
 - 文学・歴史クラブ
 - 情報クラブ
- …など

※ 2024 年度実施内容



山下未結さん
2025 年卒業・奈良女子大学 生活環境学部 心身健康学科

私は、附属高校での3年間を通じて、「自律的な学び」とは何かを学びました。そしてその学びの姿勢は、大学受験、さらには大学での学びにも活かされています。

附属高校では、自由に使える時間が他の高校と比べ多くあります。入学当初は、そういった自由時間をだらだらと過ごしていました。しかしある日、部活のない日に最終下校まで残って自習する友人を知り、自由時間をいかに活用して“自ら”学びを深めていくかが、この附属高校で求められているのだと気づきました。

進路学習や日々の先生方のご指導も相まって、自然と、勉強の継続、勉強の質の向上、部活と勉強の両立など自分の勉強について考えるようになり、勉強習慣を確立していきました。早いうちに勉強全般を意識的・計画的に行えるようになったことは、受験勉強で重要な強みになりました。

また、参加したあらゆる学問領域のLA²活動は、実際の大学での学びを体感でき、私が本当に大学で学びたい学問を明らかにしてくれました。私はいろんなことに興味がありましたが、それゆえに志望学部を決めかねていたのも、そのような場があったことは進路選択に大いに役立ちました。さらにはLA²活動を通して自然と、“知りたければ自分から学びに行く”という自主的な姿勢が身に付きました。

このようにして築いた、“私による私のための私の勉強”は、まさに「自律的な学び」でした。大学生になり、自由時間の多さに驚くと同時に、まさしく自律的な学びが求められていると感じます。附属高校で鍛えられた学びの力は、卒業後も確実に発揮される力です。皆さん、私達の学び舎で一生モノの「学びの力」を手に入れてみてはいかがでしょうか？



4

始業式
入学式
新入生オリエンテーション
新入生歓迎会
前期立会演説会

5

生徒総会
中間テスト
遠足

6

創立記念日
遠足
人権学習
第1回学校説明会
附属中学対象
プレオープンスクール

7

期末テスト
夏期進学補習
日英サイエンスワークショップ
三者面談

8

夏期進学補習
三者面談

9

学校祭（文化祭・体育祭）

10

後期立会演説会
第2回学校説明会
オープンスクール
中間テスト
面談週間
生徒総会
第3回学校説明会

11

人権学習
入試説明会
スポーツデー
研修旅行（2年・台湾）

12

1・2年期末テスト
3年学年末テスト
冬期進学補習

1

連絡進学入試
生徒会行事
共通テスト・二次対策特別授業

2

生徒会行事
一般中学入試
高大連携行事（京都教育大学）
二次対策補習・個別指導

3

卒業式
1・2年学年末テスト
生徒総会
春期進学補習





生徒自治会

- 生徒の自主的な運営による活動
- 学校の環境改善への提案や取り組み
- 信頼関係で成り立つリーダーシップとフォローシップ
- クラブ予算など生徒自治会予算の決定
- 様々な行事の運営・企画
新入生歓迎会・生徒総会・立会演説会・文化祭・体育祭・スポーツデー・生徒会行事



カントシュ アイハムくん
2025 年度 生徒自治会執行委員長

京都教育大学附属高校は、様々なことに「挑戦」し、想像したことが創造できる学校です。

例えば、昨年度の文化祭。1年生は各クラスで映画作りを行いました。僕や僕のクラスメイトは初めての文化祭で分からないことだらけでした。そんな時、先生方は自分たちにできることを共に考え、後押ししてくださいました。そのおかげで僕たちは、映画の内容から撮影のスケジュールまで様々なことを計画することができました。しかし、いざ撮影に移ると、役者の声が収録されなかったり、脚本通りに撮影することが難しい場面が出たりするなどいくつかの壁に立ちはだかりました。時にはどうすることが正解か分からず、クラスメイトと共に悩むこともありました。しかしこのような壁は、決して僕たちの「挑戦」を阻むことはありませんでした。僕たちはくじけず、自分たちだけではどうしようもない時には先生方の力を借りて、困難の壁を乗り越えました。

そして、待ちに待った文化祭当日、学校は物凄い活気に包まれていました。僕たちはそんな活気に負けじと、ビラ配りをして映画の宣伝を必死に行いました。おかげで映画は大好評。文化祭準備での僕たちのさまざまな「挑戦」は、想像していたものよりはるかに素晴らしい結果につながりました。これは僕のクラスに限った話ではありません。すべてのクラス、学年にそれぞれの「挑戦」があり、それに対する想像していたものを超える結果がありました。だからこそ、昨年度の文化祭は楽しい、活気のあふれるものだったと思います。

文化祭に限らず、附属高校はさまざまな「挑戦」をする機会があり、それを後押しし、全力でサポートしてくださる先生方がいらっしゃいます。附属高校は、日々の小さな「挑戦」から、行事などでの大きな「挑戦」まで、「挑戦」の楽しさを教えてくれる場所だと僕は感じています。

| 体育系クラブ

テニス部

1回でも多く試合に勝てるように、日々練習しています。初心者部員も多く、経験者の部員や顧問の先生からの助言を頼りに少しずつ上達しています。心身共に成長できる部活を目指して頑張っています。

ソフトテニス部

近畿大会出場を目標に、日々練習を行っています。平日3日と土日どちらか1日と週4日の限られた練習時間ですが、練習中は集中し技術の向上に向け頑張っています。練習試合や合宿遠征なども行い、男女楽しく活動しています。

男子バレーボール部

府大会出場に向けて練習しています。日々の基礎練習はもちろん、OBの方々が来られて教えてくださったり、練習試合によるチーム力の底上げや、夏休みには合宿も行っています。

卓球部

学年や性別を問わず仲がとても良い部活です。また、経験者だけでなく高校から卓球を始めた人も楽しんで活動できる部でもあります。自分たちで工夫しながら大会に向けて日々それぞれの練習に励んでいます。

サッカー部

試合で勝つために、チーム全員が互いに高め合いながら、自分たちが目指すサッカーに対する共通の意識を持って日々練習に取り組んでいます。また、部員同士の仲がよく、互いに信頼できるような仲間を作ることができます。

女子バレーボール部

毎日の練習を大切にして、応援されるチームを目指して日々の練習に取り組んでいます。コートの中では先輩・後輩、初心者・経験者関係なく、互いにアドバイスをし合って高め合っており、心身ともに成長できる部活です。

男子バスケットボール部

一年に6つの大会があり、各大会で良い成績を収められるようにクラブ内で切磋琢磨しあい練習しています。バスケットだけでなく、多くのことを学ぶことができ、とても充実している部活です。

水泳部

夏期に京都教育大学のプールを借りて練習を行い、冬期は高校で陸上トレーニングを行って活動しています。個々の実力はまちまちなので、個人のレベルに合った練習で各自の記録向上を目指します。※2026年度末廃部予定

剣道部

剣道といえば、きつい、暑苦しい、などの印象を持っている人が多いと思いますが、剣道にはたくさんの魅力があると思います。また剣道は、礼に始まり礼に終わるといわれ、礼儀を学ぶこともできます。

女子バスケットボール部

府大会出場を目指し、週4日と限られた時間ではありますが、お互いに高め合いながら練習しています。学年関係なく、とても仲がよいので初心者も経験者も楽しく活動できること間違いなしです。

陸上競技部

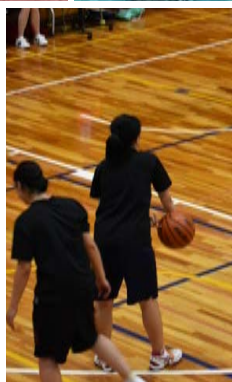
高校や大学のグラウンドで、それぞれの専門種目に分かれて自己ベストが出るように仲間と切磋琢磨しています。男女合同の活動でとても仲の良い部活です。

野球部

監督・顧問の先生の指導の下、日々練習を重ねています。また、技術に加え教育の一環としての学生野球ということを意識して、活動をしています。

バドミントン部

男女合同で楽しく仲良く活動しています。バドミントン部は8割以上が初心者から始めているので、今までバドミントンをしたことのないような人でも、先輩が優しく指導してくれるので、気軽に始められます。



文化系クラブ・同好会

放送部

普段は昼休みの音楽放送や、朗読、アナウンスの発声基礎練習、動画編集など行っています。NHK 放送コンテストや高校放送フェスティバルなど、それぞれが自分の発表の場を目指し日々精進しています。

合唱部

合唱曲をはじめ、JPOPやアカペラにも取り組んでいます。定期演奏会や文化祭での発表、合唱祭やコンクールへの出場に向け、他校との合同練習会などにも参加しながら、練習に励んでいます。

電子工学部

ロボット製作、そのための電子回路の理解や設計、プログラミング、機械工作の技術向上に励んでいます。また、シミュレーションソフトや動画編集ソフトを用いた空間演出に取り組んでいます。

美術部

男女ともに各自の決めた課題である作品に取り組めます。クラブの中には兼部している人も多いですが、美術室は訪れると普段の忙しさを忘れて自己の美的センスを磨くことができます。

軽音楽同好会

年に数回のライブや文化祭に向けて、日々練習に励んでいます。部員は高校から楽器を始めた人がほとんどです。ライブの企画運営も自分達で行うので、演奏技術だけでなく、裏方作業も学べます。

茶道部

茶道部は3名の外部指導者の先生方に来ていただきお稽古に励んでいます。茶道は総合的な文化であることを意識しながら、実技だけでなく、茶花、道具、お菓子などお茶に関連する様々なことを学んでいます。

華道部

季節に合わせて色んなお花を生けて楽しみます。講師の先生に教えていただきます。兼部しやすく、運動部と兼部している部員も多くいます。

写真部

休日に全員で校外に写真を撮りに行き、各自で撮った写真を文化祭で展示を行っています。活動は部員の予定に合わせて活動するので、兼部がしやすい部活です。



2024年度 活動実績



【水泳部】

- 第44回京都府高等学校室内選手権水泳競技大会 男子50m自由形 第2位

【サッカー部】

- 高円宮杯 U-18 リーグ京都 2024 ブロック2位 3部昇格

【テニス部】

- 令和6年度京都府公立高等学校テニス選手権大会 男子シングルス 準優勝

【卓球部】

- 第48回公立高等学校卓球大会 個人の部 男子シングルス 優勝

【華道部】

- Ikenobo 花の甲子園 2024 近畿地区大会 準優勝

【放送部】

- 第41回京都府高等学校総合文化祭 放送部 アナウンス小部門 第2位

【その他】

- 「税に関する高校生の作文」コンクール 大阪国税局長賞 他5名入選
- 令和6年度 京都・大阪マス・インターセクション 最優秀賞
- 2024年 World Aquatics 世界ジュニア選手権大会(ペルー) デュエットテクニカルルーティン 優勝
- 地理クラブ「未来のエネルギーを考える」優秀賞
- 第71回国際理解、国際協力のための高校生の主張コンクール中央大会京都府代表

校内施設

緑豊かなキャンパス, 多様な活動をサポートする充実した教育施設



自習室



図書室 (書庫)



ホームルーム教室



図書室



化学実験室



多目的ホール



庭園



和室



展示ホール



トレーニングルーム



シャワールーム



テニスコートと体育館



天文台



メディアセンター



イラスト：
中村 潤さん
(美術部 2004年卒業)



茶室 (常香庵)



豊かな自然



エントランス



中庭



生徒昇降口



グラウンド

進路指導計画

	月	1 年	2 年	3 年
1 学期	4	朝の自主学习		
		スタディサポート		
		進路学習（1 学期 2 ～ 3 回）		進路ガイダンスⅠ
	5	模擬試験（実力テスト）		平常進学補習（1 ～ 2 学期）
	6			模擬試験
	7	進路・カリキュラム説明会		模擬試験
				進路ガイダンスⅡ
夏休み				進路講演会
	8	夏期進学補習（5 日間）		夏期進学補習（10日間）
				模擬試験
		夏期進学補習（5 日間）		
2 学期		進路学習（2 学期 3 ～ 4 回）		進路ガイダンスⅢ
				模擬試験
	10	カリキュラム説明会		模擬試験
				模擬試験
	11	模擬試験（実力テスト）		模擬試験
	12		学部・学科説明会	模擬面接
冬休み				進路ガイダンスⅣ
	1	冬期進学補習		
3 学期		進路学習（3 学期 2 ～ 3 回）		進路ガイダンスⅤ
				共通テスト・二次対策特別授業
	2	模擬試験（実力テスト）		大学入学共通テスト
		高大連携行事		二次対策補習・個別指導
春休み			進路講演会	模擬面接
	3	春期進学補習		国公立大入試

大 学 名		2025 年度入試		
		新卒	旧卒	計
国 立 大 学	北海道大学	1		1
	筑波大学	1		1
	千葉大学	1		1
	信州大学	1		1
	静岡大学	1		1
	岐阜大学	1		1
	滋賀大学	1		1
	京都教育大学	2		2
	京都工芸繊維大学	5	1	6
	京都大学		1	1
	大阪大学	2		2
	神戸大学	2	1	3
	奈良教育大学	1		1
	奈良女子大学	1		1
	鳥取大学	1		1
	岡山大学	1		1
	愛媛大学	3		3
	九州大学	1		1
	大分大学	1		1
	宮崎大学	1		1
	国立大学計	28	3	31

大 学 名		2025 年度入試		
		新卒	旧卒	計
公 立 大 学	国際教養大学	1		1
	静岡文化芸術大学	1		1
	京都市立芸術大学		1	1
	京都府立大学	2		2
	大阪公立大学	5		5
	兵庫県立大学	3		3
	奈良県立大学	1		1
	公立鳥取環境大学	1		1
	公立大学計	14	1	15

大 学 名		2025 年度入試		
		新卒	旧卒	計
医 学 部 医 学 科	近畿大学		1	1
	川崎医科大学		1	1
	医学部医学科計		2	2

※医学部医学科の数字は国公立大学及び私立大学の数字に含まれています。

大 学 名		2025 年度入試		
		新卒	旧卒	計
大 学 校	防衛医科大学校	1		1
	防衛大学校	1		1
	大学校計	2		2

大 学 名		2025 年度入試		
		新卒	旧卒	計
私 立 大 学	明海大学		1	1
	慶應義塾大学	1		1
	桜美林大学		1	1
	青山学院大学	1		1
	早稲田大学	1		1
	中央大学		1	1
	明治大学	2		2
	朝日大学		1	1
	成安造形大学		1	1
	平安女学院大学	1		1
	花園大学	1		1
	京都ノートルダム女子大学	1		1
	京都外国語大学	2		2
	京都看護大学	1		1
	京都橘大学	9	16	25
	京都光華女子大学		1	1
	京都産業大学	18	3	21
	京都女子大学	6		6
	京都先端化学大学	7	2	9
	京都美術工芸大学	2		2
	京都文教大学	2		2
	京都薬科大学	6		6
	大谷大学	1		1
	同志社女子大学	7	2	9
	同志社大学	19	1	20
	立命館大学	31	3	34
	龍谷大学	30	13	43
	佛教大学	1		1
	関西医科大学	1		1
	関西外国語大学	1		1
	関西大学	19	1	20
	近畿大学	29	4	33
	摂南大学	1		1
	大阪医科薬科大学	1		1
	大阪音楽大学	1		1
	大阪芸術大学	1		1
	大阪工業大学	2		2
	大阪歯科大学	1	1	2
	関西学院大学	10	2	12
	神戸薬科大学	1		1
	武庫川女子大学	1		1
	兵庫医科大学	2	1	3
	帝塚山大学	1		1
	奈良大学	1		1
	岡山理科大学		1	1
	川崎医科大学		1	1
	私立大学計	223	57	280

Q&A

受験生の皆さんから寄せられた
質問にお答えします。

1. 中学校の学習内容以外の出題がありますか？

ありません。

本校の入試問題は中学校の学習指導要領の範囲内で作成しています。中学校の授業をまじめにきちんと学習した人を適正に評価したいと考えています。なお、入試説明会では各教科の問題作成者による入試解説および対策についての説明を行う予定です。(日程につきましてはP.19の【入試カレンダー】を参照してください)

2. 附属高校での進路指導について教えてください。

P.16「進路指導計画」のようにそれぞれの学年で進路指導に関わるイベントを実施しています。1年生では高校での学習習慣を確立させ将来の職業観を育てること、2年生では志望校調査などを通じて目標を明確化すること、3年生では大学入試についての全般的な知識と最新の情報を得ることなどを目的として、担任による進路学習、教務部からの進路ガイダンスやカリキュラム説明会、外部講師による進路講演会を複数回実施しています。

3. 購買はありますか？

パンやおにぎり、弁当などの食品や、文房具などを販売しています。ただし、昼休みのみの営業となっています。

4. 図書室について教えてください。

蔵書は約5万8千冊で、新書・文庫本をはじめ、辞典・事典・辞書や参考書・赤本、洋書などが所蔵されていて、閲覧・貸し出しが可能です(雑誌など一部を除く)、座席は60席あり、図書閲覧や自学自習に利用することができます。なお、インターネット端末としてのパソコンが4台設置されており情報検索に利用することができます。

5. 自習室はありますか？

自習室や生徒個別学習室があります。図書室は朝の時間や、昼休み、放課後などの時間に自学自習のスペースとして開放されています。

また、地学教室(約80席)は朝の7時50分から8時20分まで利用することができ、自学自習をするなどの「朝の自主学习」を行うことができます。

6. クラブ活動について教えてください。

平日と土曜または日曜日の6日間のうち4日間を限度としてクラブ活動を行っています。原則として、土曜日・日曜日に連続してクラブ活動をすることは認めていません。ただし、公式戦や大会発表などの直前の場合は活動を認めています。

また、定期試験の1週間前から試験終了までは、クラブ活動は原則禁止です。クラブと勉強の両立をはかるように指導しています。

7. 校内のICT環境はどうなっていますか？

普通教室にパソコンと液晶プロジェクタが設置されていて、教員が授業で利用するだけでなく、パソコンを生徒が自由に利用することができます。

コンピュータ教室にはパソコンと液晶プロジェクタが設置されていて、授業の教材提示や1人1台でコンピュータの演習が行われています。コンピュータ教室は放課後に利用することもできます。インターネットは上記コンピュータの全てで利用することができます。

生徒用iPadやコンピュータは、校内のWi-Fi環境で使用できます。(2025年度入学生より1人1台端末導入)

8. 補習について教えてください。

P.16「進路指導計画」のように長期休暇中と平常の補習があります。長期休暇中の補習には基礎補習と進学補習があり、基礎補習は、1年生の夏休みと冬休みに英語、国語、数学について行っています。また進学補習は、1年生の夏休みから英語、国語、数学について行っています。さらに3年生では理科・社会・情報も含めて行っています。

平常の補習は、P.4「時間割例」のように3年生の7時間目に、共通テスト対策や二次対策などの進学補習を行っています。その他、教科によっては時期を限定して特定の単元について補習を行ったり、生徒の要望に応じてその他の時間帯に行ったりすることもあります。また個別指導による受験対策も充実しています。

入試カレンダー

- 6月15日（日）** 午前：一般中学生対象第1回学校説明会
午後：附属中学生対象プレオープンスクール
- 10月5日（日）** 午前：附属中学生対象オープンスクール
午後：一般中学生対象第2回学校説明会・オープンスクール
- 10月25日（土）** 午前：一般中学生対象第3回学校説明会
- 11月15日（土）** 午前：一般中学生対象入試説明会
- 1月** 連絡進学入試（附属中学校対象）
- 2月** 一般中学入試（一般中学校対象）

本校の入試について

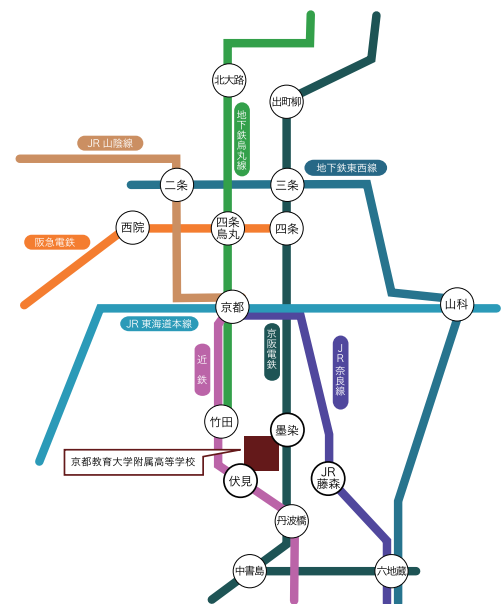
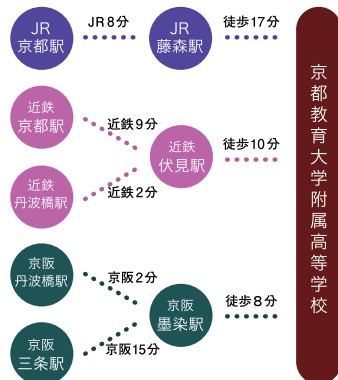
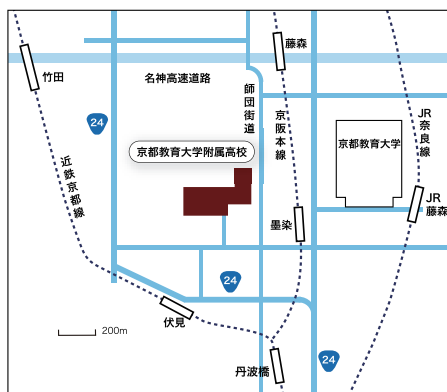
【一般中学入試選考方法】

学力検査と報告書を総合して選考します。
検査科目：国語・社会・数学・理科・英語
（募集要項は、9月頃発表します）

【説明会について】

- 一般中学校の中学生・保護者の方を対象としています。先生の参加も可能です。
- 各回とも個別相談等の時間を設けています。

• ACCESS •



MEMO



Senior High School
Attached to
Kyoto University of Education

京都教育大学附属高等学校

〒612-8431 京都市伏見区深草越後屋敷町111 tel.075-641-9195 fax.075-641-3871
<http://www.kyokyo-u.ac.jp/koukou/> E-mail:kfkou1@kyokyo-u.ac.jp